

令和6年度

インターネットトラブルから 子どもを守るために

加西市立総合教育センター



インターネットやSNS等により便利な生活になりましたが、使い方を誤ると依存やトラブル、犯罪の被害者にも加害者にもなってしまいう可能性があります。

☆SNSで・・・

- ・不適切投稿（悪ふざけ、ノリや勢いで）
- ・個人が特定できる写真、動画の投稿
- ・「なりすまし」の増加
- ・校内盗撮、合成写真の拡散
- ・SNS上で知り合った人と出会い、トラブルに



☆オンラインゲームで・・・

- ・長時間の使用
- ・違法行為アカウントとの接触による金品授受
- ・ゲーム内での金銭やギフトの強要



子どもが巻きこまれると

- ・ケンカ・いじめの原因
- ・被害者にも、加害者にもなる可能性（暴言、脅迫、児童ポルノ、侮辱罪、盗撮罪等）
- ・ストーカー・誘拐・性犯罪の被害者
- ・家出・金銭トラブルの原因
- ・心・体調にも悪影響（依存症、睡眠不足、家庭内暴力、ひきこもり等）
- ・進学・就職にも影響

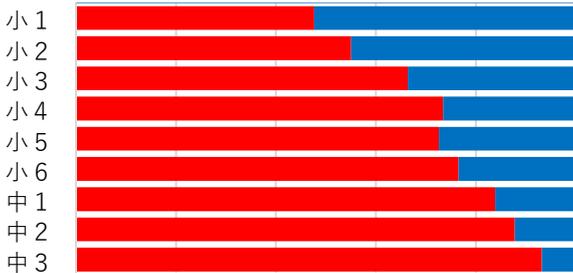


加西っ子のインターネット端末の使用状況と家庭で気をつけること

（令和6年度加西市小・中学生インターネット等の使用に関するアンケート結果より）

自分専用の端末の所持率

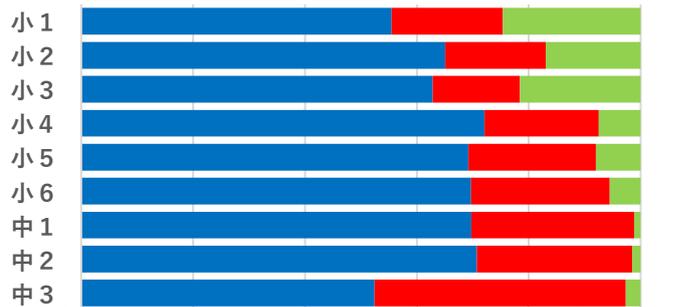
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 持っている ■ もっていない

ネットやゲームの決まりや約束

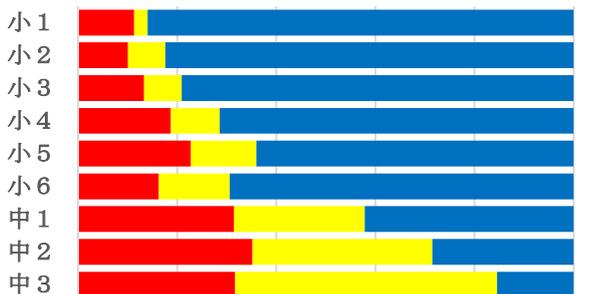
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 決めている ■ ネットをしているが、決めていない ■ インターネットはしていない

SNS個人アカウント所持率

0% 20% 40% 60% 80% 100%

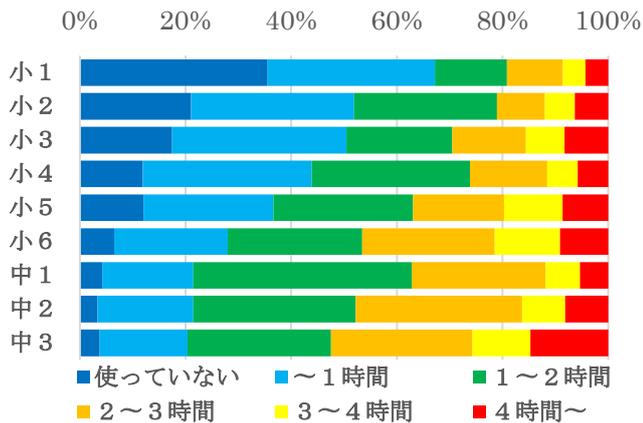


■ 1つ持っている ■ 2つ以上持っている ■ もっていない

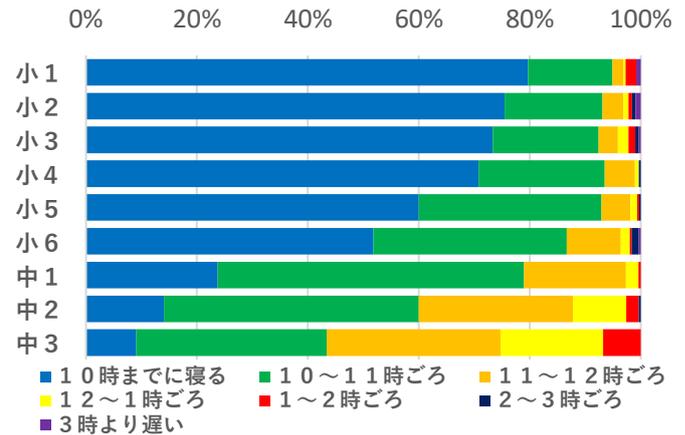
保護者が・・・

- 子どものSNSやゲームの利用方法、利用時間、やり取りの内容について、関心と責任をもつ。
- フィルタリングで我が子を守る。
「青少年インターネット環境整備法」〈2018年施行〉
- SNSには年齢制限があり、ほとんどが12歳以上（17歳以上もあり）。不特定多数の人と容易につながる危険性を認識する。

学習以外でのネットの使用時間(平日)

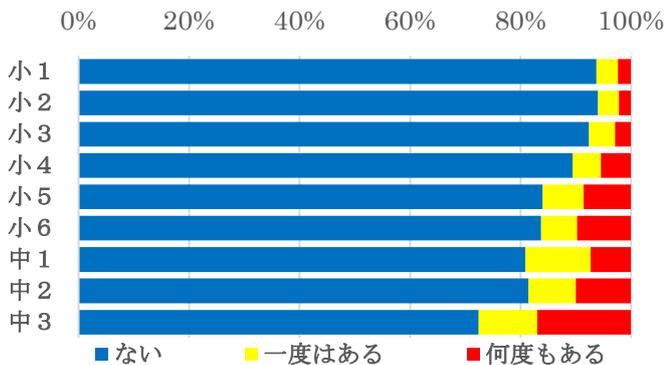


就寝時刻(平日)



○1日に1~2時間くらいが適切、それ以上使用している子どもは依存傾向にあります。
○ゲーム・SNS依存にならないために、家庭で約束やルールを決めることが大切です。

SNS上の知らない人とのメッセージや写真のやり取り経験

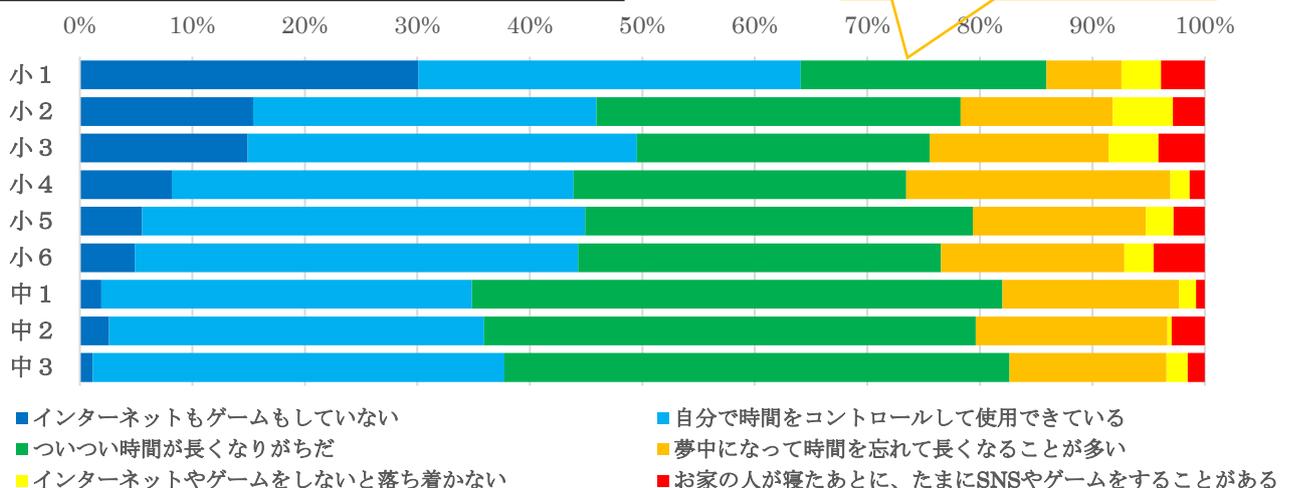


発生しているトラブル・危険性

- ・知り合った相手に会いに行き家に連れ込まれる
- ・裸など自分のプライベートな画像を要求される
- ・ストーカーや連れ去りの被害のきっかけになる
- ・薬物や闇バイト等の勧誘につながる

※実際にネット上で知り合った人と出会っている子どももいます。

インターネット、SNSやゲームの使用時間について、よくあてはまるものを1つ選ぶ



約半数が、自分で時間のコントロールができていない状況

こんなことはありませんか？

- ゲーム中に、暴言を吐くなど、感情のコントロールができなくなることもある。
- ゲームやネットが出来ないと不機嫌になったり、暴れたりすることがある。

★ネット依存傾向にある子どもは、トラブル等に巻き込まれる危険性が高いことがわかっています。

家庭でできること

① 家庭の約束やきまりを決める

スマートフォンやタブレット等の購入後3か月以内に8割の子どもが何らかのトラブルに巻き込まれているというデータもあります。購入前に約束やきまりを話し合って決めておくことが大切です。

<ネットとゲームのつきあい方・ルールづくり>

3つのポイント

1 家族で話し合う

必ず子どもと保護者で話し合い、お互いに納得したルールをつくりましょう。

2 定期的に見直す

子どもを取り巻く環境の変化に応じて、定期的に見直しましょう。

3 制限できるツールを活用する

危険なサイトやアプリをブロックしたり、ネットの利用時間を制限できる「ペアレンタルコントロール」を上手に活用しましょう。

兵庫県HP「話し合ってみよう！ネットとゲームのルールづくり」より



一度、ご家庭でお子様と、ネットやゲームの利用について話し合ってみてはどうでしょうか？



※下記URLから、ワークシート（兵庫県HP内）はダウンロードできます。
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk16/documents/smaphrulepointr6.pdf>

② フィルタリングやペアレンタルコントロールを利用

オススメ！

フィルタリングやペアレンタルコントロール機能でできること

- 有害・不適切なサイトへのアクセス制限
- アプリやサービスの課金・購入の制限
- アプリ等でのダウンロードの制限
- 使用時間の制限
- 年齢にふさわしくないゲームの起動を制限
- ほかの人とのコミュニケーションの制限
- 起動利用状況の確認
- どこでもフィルタリングの設定が可能
- 年齢に合わせた、フィルタリングの強度の設定



フィルタリングサービスやペアレンタルコントロール機能の設定方法

※詳細については、使用端末やゲーム機のホームページ等でご確認ください。QRコードから確認できます。

①携帯電話事業者が提供するスマホのフィルタリングサービス

○あんしんフィルター



- ・各事業者のHPよりアプリをダウンロード 下のQRコードからもダウンロード可能
 - ・保護者のスマホ等から設定可能 (NTTドコモ) (au) (Softbank)
- ※詳細はHPで確認



②OS事業者が提供するペアレンタルコントロール機能

○Apple (iPhone、iPad) の場合



- ・スクリーンタイム
- ※設定アプリからスクリーンタイムを選択して設定



○Google (Android) の場合



- ・Googleファミリーリンク
- ※アプリをダウンロード Chrome bookなどのGoogleの端末にも設定可能



③ゲーム機のペアレンタルコントロール機能

○Nintendo みまもり Switch

- ・スマホにアプリをインストール、またはサイトから設定



○PlayStation®Safety (保護者向け)

- ・サイトから設定



「このスマホは私(親)が買いました。あなたに貸しているものです。」(「スマホ18の約束」より) 買い与えるのではなく、保護者が買って貸しているのだという意識を子どもにも持たせましょう。持たせた以上、保護者が責任を持って管理することが何より大切です。

☆お子様からインターネットのこと(不適切な書き込み、トラブル、いじめ等)で相談を受けられ、対応が難しいと判断された場合は、迷わず下記へご相談ください。

相談先	電話番号
兵庫県警察本部サイバー犯罪対策課	078-341-7441(代表)
兵庫県警察本部 少年相談室ヤングトーク	0120-786-109(平日 9時~17時半)
ひょうごっ子悩み相談センター	0120-0-78310(365日・24時間)
県精神保健福祉センター こころの健康電話相談専用ダイヤル	078-252-4987 (火~土 9:30~11:30、13:00~15:30)(祝日除く)
ほっとらいん相談(青少年のための総合相談)	078-977-7555 (月・水・土 10:00~12:00、13:00~16:00)
加東子ども家庭センター	0795-27-8250
加西市消費生活センター(※課金のことで困ったら)	0790-42-8739(平日 9時~16時半)
加西市立総合教育センター相談窓口	0790-42-3730(平日 9時~17時)